

海岸砂防林への薬剤散布日程 一雨天、強風の場合は延期一

平塚は 5月11、12、13日早朝の予定



2022年度散布予定エリアと日程
—神奈川県藤沢土木事務所 HP より—
上から東側、中央、西側

◆市民の働きかけで、周知策が少しずつ改善

神奈川県では飛砂防備林である海岸の松林を対象に、毎年5〜6月松枯れ防止のための薬剤散布を行っています。その影響と思われる体調不良をおこしている市民がおり、その方と共に2年に渡り県との話し合いを続けています。

散布についての周知が不十分で知らない周辺市民が多いことが課題の一つでしたが、県のHP上で散布エリア区画毎の散布予定日が明記されるようになり、毎日の情報更新で散布が終わった区画もわかるようになりま

した。近隣の保育園や幼稚園等、また自治会を通しての周知は、今年は残念ながら見送りとなりました。

散布期間中は家にこもるか影響のないところへの避難を余儀なくされている当事者の方にとって、散布そのものを中止してほしいとの思いは強いのですが、地道な働きかけにより少しずつ改善されてきています。

◆国道北側は

樹幹注入に切り換えを！

薬剤散布エリアは国道134号線の南北にわたっていますが、住宅地や学校施設に近い北側エリア一帯は、散布から樹幹注入に切り換えるよう、引き続き強く求めて行きます。

当事者の方からの声

毎年GW明けは体調を崩す事が多かった我が家。休み疲れかなと思いついていましたが、年々症状は重くなっていきました。ある年、近くの松林で農薬散布がされている事に気づき、それからは毎年散布時期を確認し、対策をとっています。我が家の様に不調を感じていなくても、散布の際は窓を閉めておく、洗濯物を外に干さない、付近を通らない等の簡単な対策は行った方が良くと思います。より多くの方に關心を持って頂きたいです。(s.k)

龍城ヶ丘プール跡地整備計画—樹林帯を守ろう—

講演会&パネルディスカッション

日時：5月3日(火) 13:20~15:40

場所：平塚ラスカホール(ラスカ6階 定員120人)

13:30~ 基調講演：海岸林の減災力

3.11千葉県を襲った津波被害から学ぶ

講演者：竹内進さん(元千葉県森林研究センター長)

14:30~ パネルディスカッション：平塚海岸の砂防林の働き
ゲストパネリスト：鈴木清さん(元神奈川県森林研究所研究部長)

主催：豊かな海と暮らす平塚市民の会